100億宣言

ニセコ環境 株式会社（廃棄物処理業）

ニセコ環境株式会社
NISEKO ENVIRONMENT Co., Ltd.



廃棄物処分処理場
（リサイクルパーク）

○本社所在地：北海道虻田郡倶知安町
○事業概要：一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬・中間処理・最終処分処理業
○常時使用する従業員：188名
（2026年7月時点）
○現在の売上高：48億円
（ 2026年5月期）
○法人番号：5430002057123
○Web：https://niseko-tr.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
古谷征宗

廃棄物の適正処理と資源循環を通じて、地域社会の持続的発展に貢献する

当社は、廃棄物の適正処理を通じ、地域の暮らしと産業を支えてきました。今後は、管理型最終処分場の新設を核に、収集運搬、中間処理、最終処分を一体で提供する事業基盤を構築します。創出した付加価値を賃上げ、人材育成、安全・環境管理へ還元し、地域とともに成長する循環型環境インフラ企業として、2032年に売上高100億円を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成、2034年には売上高137億円を達成します。管理型最終処分場を核に、収集運搬、中間処理、最終処分の一体受注を拡大し、処理能力、顧客基盤及び付加価値を高め、持続的な賃上げと地域雇用を実現します。

課題

成長に向けて、最終処分能力の拡大、受入量を裏付ける顧客需要の獲得、収集運搬から最終処分までの一体運営、専門人材の確保・育成、処理原価の可視化及び大型投資後の収益・資金管理体制の強化が課題です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

管理型最終処分場を新設して受入能力を拡大し、収集運搬、中間処理、最終処分の一体受注を推進します。さらに、既存顧客の取引拡大、新規顧客の開拓、価格・原価管理の高度化及びDXにより、売上高と付加価値を高めます。

実施体制

代表取締役を責任者とし、建設・操業、営業、財務、人事、DX及び環境管理の各責任者で成長推進体制を構築します。金融機関、設計・施工会社及び外部専門家と連携し、投資進捗、受入量、収益、賃上げ及び資金繰りを管理します。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億宣言　ニセコ環境 株式会社（廃棄物処理業）

売上高100億円実現の目標と課題

管理型最終処分場の新設により受入能力を拡大し、既存顧客の処分需要の取り込みと新規顧客の開拓を進めます。収集運搬、中間処理、最終処分を一体で提供することで顧客当たり取引額を高め、処理量の拡大と付加価値向上を両立します。あわせて、搬入、計量、マニフェスト、請求及び原価管理のDXを進め、事業規模の拡大に対応できる運営基盤を構築します。創出した利益を人材採用、育成及び賃上げへ還元し、2032年の売上高100億円達成につなげます。

